

令和 4 年 6 月 1 3 日
政策経営部情報システム課

江東区情報化推進プラン進捗状況について

1 情報化推進プランの概要

ICTを活用し、区民にとって便利で質の高い行政サービスの提供と効率的な行政運営を推進するため江東区官民データ活用推進計画を包含する本プランを策定。指針1「ICTを活用した行政運営の更なる効率化」、指針2「より質の高い行政サービスの提供」、指針3「行政サービスを担う情報インフラの整備・更新」、指針4「ICTガバナンスの強化と情報セキュリティの確保」の4つを柱に10の施策を置き、情報化推進の取組みを進めていく。

2 プランの計画期間

令和2年度から令和6年度までの5ヶ年とする。PDCAサイクルの考え方に則り、時代背景や経済社会情勢、ICTをとりまく環境の変化、テクノロジーの進化等を踏まえ、必要に応じ見直しを行い、整合性を確保することとする。

3 プランの令和3年度の取組み実績と令和4年度の取組み計画

| 指針 | 施策 | 個別施策 | 令和3年度取組み実績 | 令和4年度の取組み計画 |
|----|-------------------------------|---|---|--|
| 1 | 施策1 ICTを活用し業務効率化、生産性を向上させる | 【個別施策1】 ICTを活用した業務改善、業務の効率化および生産性の向上 | ○コロナ対応に特化した緊急的業務へのテレワーク用端末の活用 ○ペーパーレス会議システムの運用・庁内無線LAN環境の運用開始 ○Web会議環境の拡張（PC10台追加配備）及び本運用開始 | ○コロナ対応に特化した緊急的業務へのテレワーク用端末の活用 ○Web会議環境の拡張（出先施設へのPC配備） ○庁内チャットの導入 |
| | 施策2 業務を自動化する | 【個別施策2】 RPAを活用した業務の効率化 | ○AI-OCRとRPAを活用した業務の自動化ツールの適用業務拡大（4課4業務） ○シナリオ自作型RPAツールの導入 | ○AI-OCRとRPAを活用した業務の自動化ツールの適用業務拡大（3課7業務） ○シナリオ自作型RPAツールの試行運用 |
| | | 【個別施策3】 AIを用いた業務の効率化 | ○保育所利用調整にかかるAIシステムの稼働 ○AIを活用した議事録作成支援ツールの導入 | ○AIを活用した議事録作成支援ツールの運用 |
| 2 | 施策3 区のオープンガバナメントを加速する | 【個別施策4】 オープンデータの利活用 | ○オープンデータの新たなデータセットの公開（小中学校通学区域） ○オープンデータ既存公開分のデータ更新 ○東京都オープンデータカタログサイトとの連携 | ○オープンデータのデータセット数の拡充 ○オープンデータ既存公開分のデータ更新 ○東京都オープンデータカタログサイトとの連携 |
| | | 【個別施策5】 統合型GIS（地理情報システム）の利活用 | ○統合型GIS及び住居表示サブシステムの構築 | ○統合型GIS及び住居表示サブシステムの運用 |

| 指針 | 施策 | 個別施策 | 令和3年度取組み実績 | 令和4年度の取組み計画 |
|-------------------------------|------------------------------|--|---|--|
| 2 | 施策3 区のオープンガバメントを加速する | 【個別施策6】 電子申請の拡充 | ○電子申請サービス拡充に向けた 手続調査を実施し、オンライン化 の方向性の決定。優先的に取り組 むべき手続を選定し、新たに57手 続きをメニューに追加。 | ○令和3年度の調査結果をもとに事 務処理の見直し等によるオンライ ン化の推進及び電子納付手続きの 拡充 |
| | 施策4 マイナンバー制度を推進する | 【個別施策7】 マイナンバー カードの普及促 進 | ○土曜臨時交付窓口の開設日増 (4月～) ○本庁の交付窓口数を7から11に増 設(5月～) ○マイキーID設定支援窓口の開設 継続 ○健康保険証利用申込支援窓口開 設(1月～) ○区報掲載 ・土曜臨時交付窓口(4/1号、6/11 号、9/21号、12/21号、3/21号) ・マイナポイント、マイキーID設 定支援(9/21号、2/1号) ・健康保険証利用申込支援(12/21 号) ○国保だより掲載 ・マイナンバーカードの健康保険 証利用(10月発行号) | ○土曜臨時交付窓口の開設継続 ○マイキーID設定支援窓口の開設 継続 ○健康保険証利用申込支援窓口の 開設継続 ○区報、ホームページ等における 周知 ○国保だより掲載 ・マイナンバーカードの健康保険 証利用 |
| | | 【個別施策8】 ぴったりサービ スの拡充 | ○マイナポータルによるプッシュ 型の情報提供(5/31・6/24) | ○ぴったりサービスで利用できる 電子申請の対象となる手続きメ ニューを拡充(介護保険関係手続 き等) ○マイナポータルによるプッシュ 型の情報提供 |
| | 施策5 学校のICT 環境を整 備する | 【個別施策9】 学校教育におけ る情報化の推進 | ○小中学校におけるICTを活用した 学習環境の整備 ・1人1台タブレット端末の配備 ・高速無線LAN整備 ・電子黒板の整備(中学校普通教 室) ・ICT支援員の訪問日数増(中学 校) ・指導者用デジタル教科書の運用 開始(中学校) ・学習者用デジタル教科書の実証 | ○学習者用デジタル教科書の実証 |
| | 3 | 施策6 持続可能 なシステ ムにする | 【個別施策10】 基幹系業務シス テムの更改 | ○令和5年1月の機器更改(基幹系 サーバ群・サーバ関連ネットワ ーク機器)に向けた要件定義、基本 設計及び機器の調達 ○自治体システム標準化に対応す るため、現行システムの影響調査 と全体スケジュール案を策定 |
| 施策7 Wi-Fiサー ビスを提 供する | | 【個別施策11】 これからの江東 区公衆無線LAN の展開 | ○地域BWAを活用した公共施設での Wi-Fi利用環境整備(66施設) | ○こどもプラザへの江東区公衆無 線LAN整備 |

| 指針 | 施策 | 個別施策 | 令和3年度取組み実績 | 令和4年度の取組み計画 |
|----|------------|-------------------------------|---|---|
| 3 | 情報格差を是正する | 【個別施策12】 ホームページのアクセシビリティ向上 | ○区ホームページのやさしい日本語への自動変換機能の追加 ○区ホームページに区報をHTML形式で掲載し、多言語翻訳機能等へ対応 | ○区ホームページの多言語翻訳機能について、対応言語数を16か国語から108か国語に拡充するとともに、情報端末のデバイス言語を察知しユーザが言語選択しなくても使用言語に自動翻訳できる機能を追加 |
| | | 【個別施策13】 マイナポータルへのアクセスサポート | ○マイナポータル用端末の設置の継続（11窓口） | ○マイナポータル端末の利用率向上のため取組を継続 |
| | | 【その他】 | ○都との共同実施による高齢者向けスマートフォン教室の開催（6施設 計6回） | ○都との共同実施による高齢者向けスマートフォン教室の開催 |
| 4 | ガバナンスを強化する | 【個別施策14】 ICTガバナンスの強化 | ○情報セキュリティ監査の実施（10課）、PIA監査の実施（3課） | ○情報セキュリティ監査、PIA監査の実施 ○システムライフサイクルマネジメントガイドライン（全庁版）の検討 |
| | | 【個別施策15】 ICT人材の育成 | ○リモートラーニングによる情報セキュリティ研修の実施（1,152名受講） ○情報セキュリティ自主点検の実施 | ○ICT利活用研修の実施 ○情報処理技術者試験受験料の助成 ○リモートラーニングによる情報セキュリティ研修の実施 ○情報セキュリティ自主点検の実施 |
| | 施策10 | 【個別施策16】 情報セキュリティの確保 | ○実践的サイバー防御演習（CYDER）の受講（CYDER 初級1名、中級4名） ○江東区セキュリティ対策基準の改定 | ○実践的サイバー防御演習（CYDER）の受講 ○江東区セキュリティ対策基準の改定 |
| — | その他 | — | ○各課へのICT利活用調査の実施 ○その他の主な行政のデジタル化事業 ・キャッシュレス決済端末の導入 ・子育てポータルサイトにプログラム等の予約機能の追加 ・渋沢栄一ゆかりの地にAR機能を活用した掲示板設置 | |

参考：プランの体系

【目指す姿】 区民にとって便利で質の高い行政サービスの提供と効率的な行政運営

【指針1】 ICTを活用した行政運営の更なる効率化

└ 【施策1】 ICTを活用し業務効率化、生産性を向上させる

└ 【施策2】 業務を自動化する

【指針2】 より質の高い行政サービスの提供

└ 【施策3】 区のオープンガバメントを加速する

└ 【施策4】 マイナンバー制度を推進する

└ 【施策5】 学校のICT環境を整備する

【指針3】 行政サービスを担う情報インフラの整備・更新

└ 【施策6】 持続可能なシステムにする

└ 【施策7】 Wi-Fiサービスを提供する

└ 【施策8】 情報格差を是正する

【指針4】 ICTガバナンスの強化と情報セキュリティの確保

└ 【施策9】 ガバナンスを強化する

└ 【施策10】 セキュリティを強固にする